Panasonic®

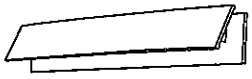
取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（ブラケット）

品番 **HGW7200GL(20W)**
HGW7400GL(40W)



お客様へ　お買いあげありがとうございます。
■ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときお読みください。
■施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災のおそれがあります。

禁止

■器具を改造したり部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

■異常を感じた場合速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。

必ず守る

⚠ 注意

■照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検、交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない
器具の真下にストーブなどを置かないでください。火災の原因となることがあります。

禁止

■本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

使用上のご注意

- 電波の弱い場所（山間部・鉄筋建物など）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- 器具の近くでは赤外線リモコンが動作しないことがごくまれにあります。
- 冬場など周囲温度が低い場合は、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。

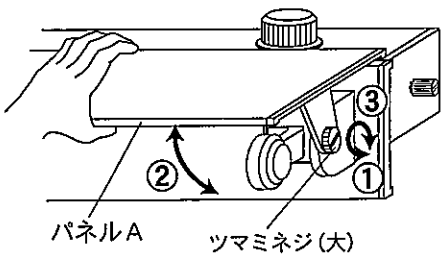
お手入れについて　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
  汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
  変色、破損の原因となります。

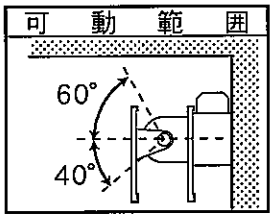
仕様

器具	使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	点灯管
HGW7200GL	AC100V	50または60Hz専用	22W	20形蛍光灯 FL20SS	FG－1E
HGW7400GL			46W	40形蛍光灯 FL40SS	FG－4P

照射方向のかえ方　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください



①片手でパネルを支えながら、ツマミネジ(大)をゆるめる。
②パネルAを動かす
③ツマミネジ(大)をドライバー等で確実に締付ける。



工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

■器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行う
取り付けに不備があると、火災・感電・落下による
けがのおそれがあります。

■交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって行う。
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

■次のような場所には取り付けない
指定場所以外に取り付けると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

禁止
- 不安定な場所
- 天井面
- 補強のない薄い場所
（ベニヤ板や石膏ボードなど）

● この器具は防雨型・壁面取付け専用器具です。

■使用地域の周波数以外のものを使用しない。
間違って使用すると、火災のおそれがあります。

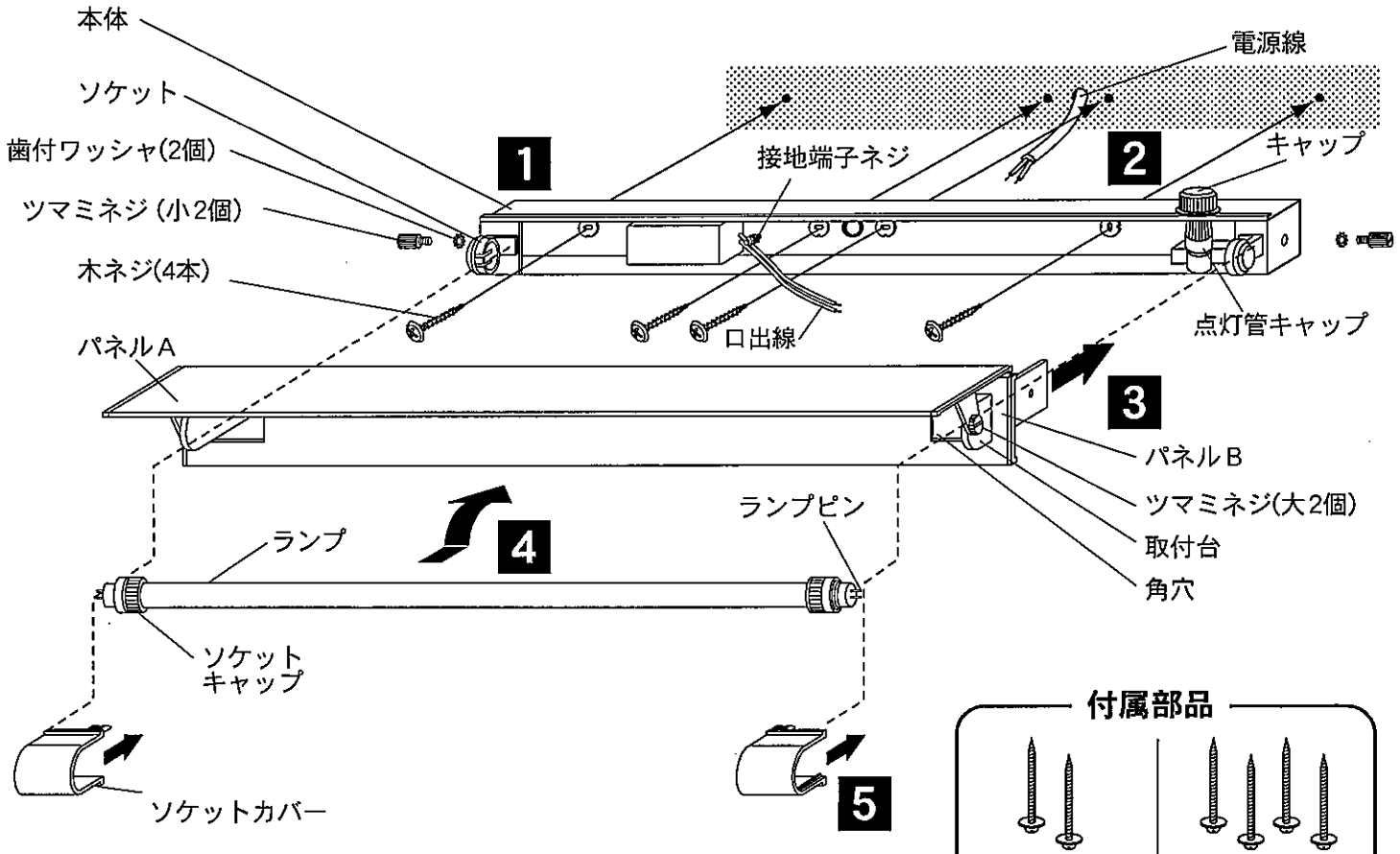
⚠ 注意

■温度の高くなるものの上に取り付けない
ガス機器や排気筒の上に取り付けると、
火災の原因となることがあります。

■調光器と組合わせて使用しない
調光機能付き壁スイッチなどの調光器と組合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。
● 調光器の取り外しが必要です。

各部のなまえと取り付けかた

⚠ 取り付けの際は、安全のため電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



付属部品

木ネジ　2本
HGW7200の場合

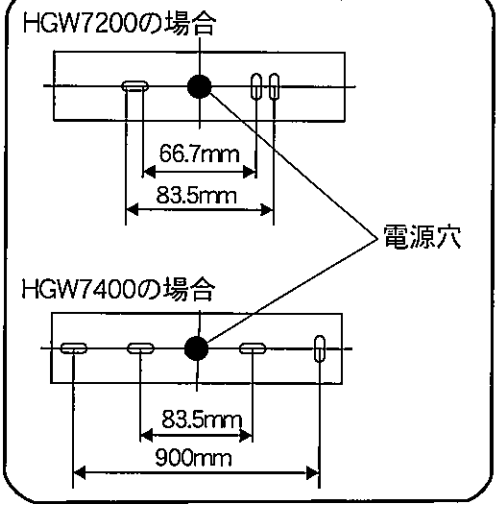
木ネジ　4本
HGW7400の場合

■器具を上図の状態にしてから施工を行ってください。

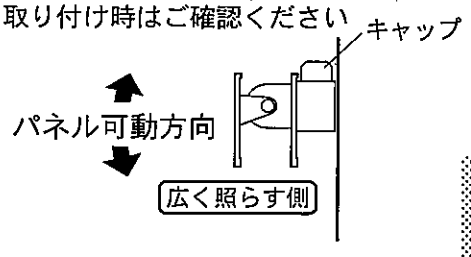
1 壁面の補強材のある場所に付属の木ネジ(HGW7200:2本、HGW7400:4本)で本体を取り付ける

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

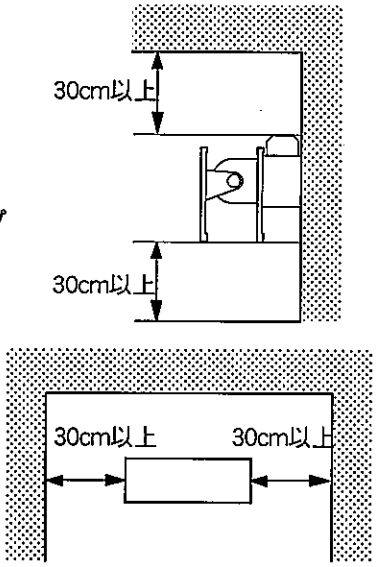
器具取り付けピッチ



パネルの可動方向により
照らす範囲が違います
取り付け時はご確認ください



広く照らす側を上に向ける場合(キャップが下側になる)は、キャップは不用です。



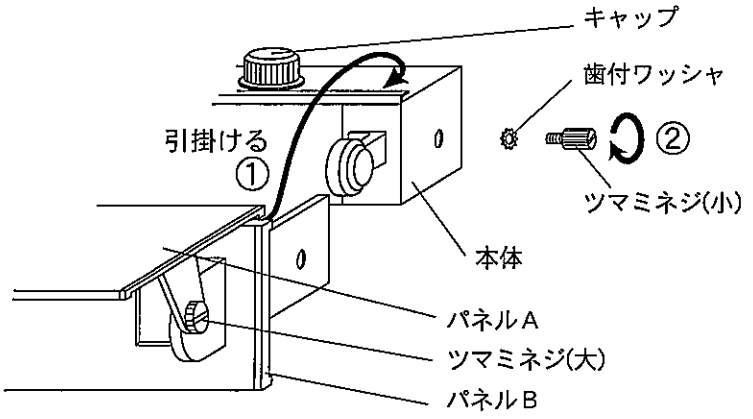
2 電源線を接続する

口出線との接続はスリーブ等により確実に行ない、
防水テーピングを施してください。
(内線規定125−7−9に準ずる)
接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

3 パネルA、パネルBを取り付ける

①パネルBを本体に引掛ける。
②ツマミネジ(小)に歯付ワッシャを入れ
ドライバー等を使用して、パネルBを
本体に固定する。

線カミがないことを確認してください。
感電の原因となります。
取り付けが不完全な場合、落下による
けがの原因となります。



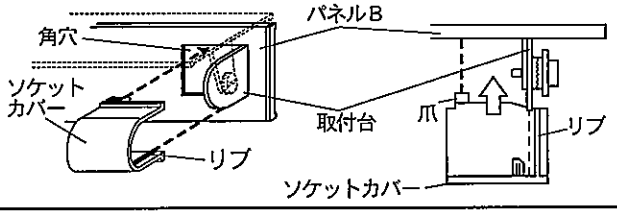
4 ソケットにランプを取り付ける

パネルAを本体キャップ方向に可動させた状態でツマミネジ(大)を締付けて固定して行ってください。

☞ 4ページ「ランプを交換する」手順2参照

5 パネルBにソケットカバーを取り付ける

パネルBの角穴にソケットカバーを差し込んでください。



ソケットカバーのリブを取付台に
添わせてパネルBの角穴に
爪が引掛かるまで差し込む。

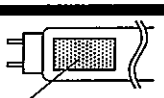
6 パネルAの照射方向を合わせる。

☞ 1ページ「照射方向のかえ方」参照。

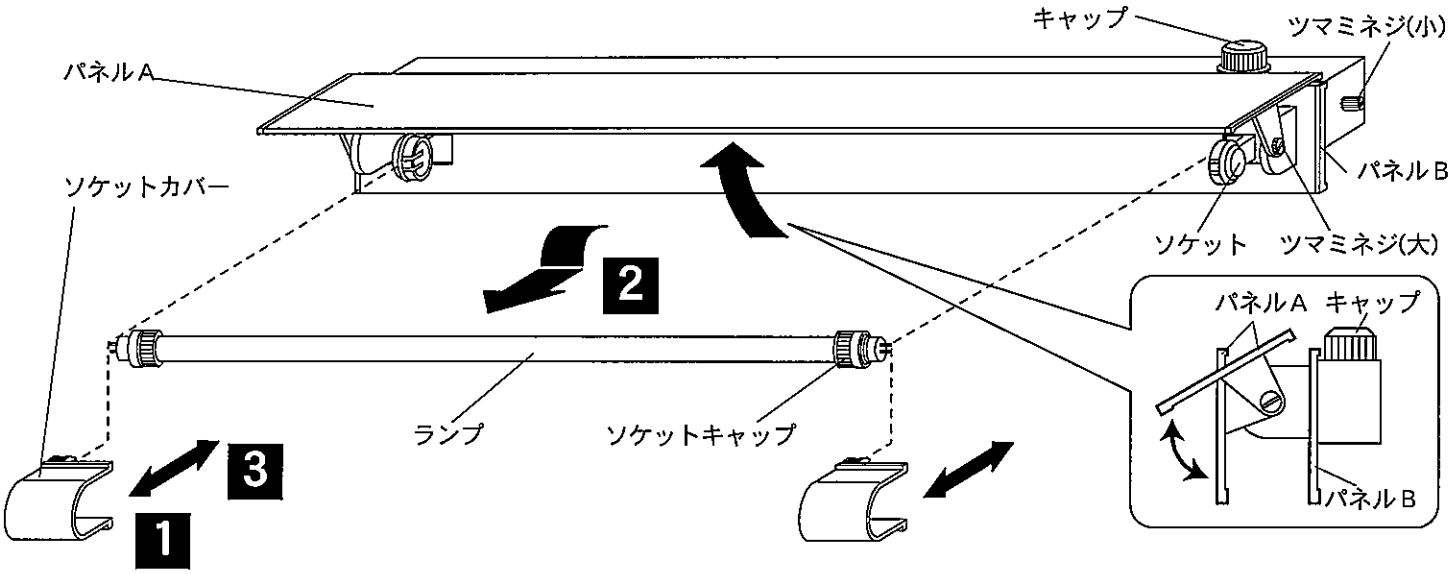
ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプが黒化して明るさが低下する、点滅を繰り返す、点灯しなくなると寿命です。
パナソニック製ランプをお買い求めください。
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

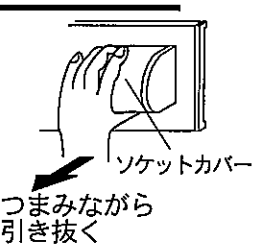


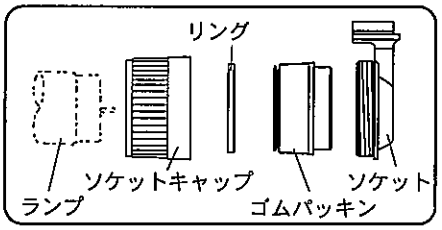
ランプの種類が
表示されています。



1 ソケットカバーを外す。

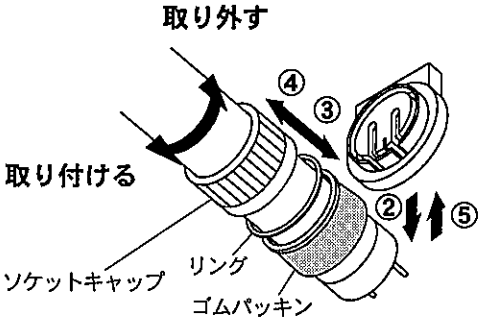
片手でパネルAを支えてツマミネジ(大)を
ゆるめ、パネルAをキャップ方向に可動
させた状態でツマミネジ(大)を締付けて
固定してから行ってください。





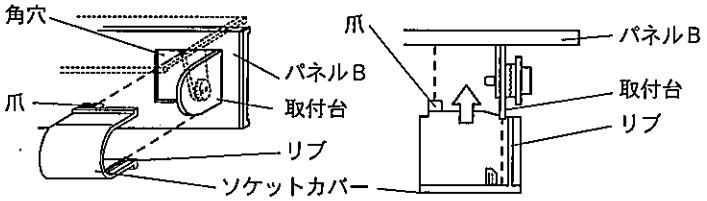
2 ランプを交換する。

①ソケットキャップ(リング、ゴムパッキン付き)
をゆるめてずらす。
②ランプピンをソケットの溝(2ヵ所)から引き下げて取り外す。
③ソケットキャップ、リング、ゴムパッキンを外してランプを
交換する。
④ランプにソケットキャップ（リング、ゴムパッキン付き）を通す。
⑤ランプピンをソケットの溝(2ヵ所)に押し入れる。
⑥ソケットキャップをソケットにしっかりと締付ける。



3 ソケットカバーを取り付ける。

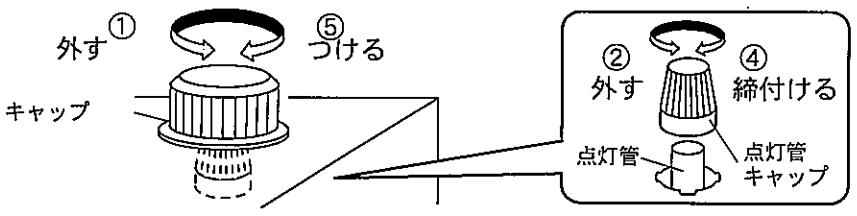
ソケットカバーのリブを取付台に添わせて、
パネルBの角穴に爪が引掛かるまで差し込む。



●点灯管を交換する

①キャップを外す。
②点灯管キャップを外す。
③点灯管を交換する。
④点灯管キャップをはめる。
⑤キャップをつける。

**取り付けが不完全な場合、感電による
けがの原因となります。**



パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

HGW7200GL−T3A3

N0304−031111